

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
イベント実習 1											
対象	1 年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネジメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
この科目では年度内に3回行われる自主公演イベントを学生が主体となり制作、運営、出演を行います。イベントを通して自主性や協調性を養うとともに企画力や運営に携わる事での計画性や仕事効率を学びます。また出演者は期日までの音源提出や照明プランの提出などイベント制作の時系列を理解しイベント、コンサート制作の基本を学びます。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
この授業では学内チームによる自主企画発表会の制作、出演を行います。出演チームの募集や、それに伴う出演条件などのレギュレーションを決め、宣伝プラン、運営プランの制作や本番でのタイムテーブル制作、照明、音響などのテクニカル業務を行います。準備から本番まで学生主体で行います。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス/自主公演発表会の概要を学ぶ 実行委員の選定、各セッション担当決め										
第2回	夏期イベント企画/募集演目、出演チーム数などのレギュレーションを決め										
第3回	制作ミーティング/運営、宣伝プラン決めそれぞれの仕事を確認										
第4回	制作ミーティング②/問題点の確認 出演チーム、ナンバーの決定										
第5回	音源編集/音源編集ソフトの使用方法的ガイダンス及び実習										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
イベント実習 1	
第6回	照明プラン作成/照明プラン記入についてのガイダンス及び実習
第7回	会場装飾プラン/会場装飾の準備
第8回	中間リハーサル/出演チームごとに演目を事前発表、香盤作成
第9回	ゲネプロ・会場準備/ゲネプロ(通しリハーサル)および会場準備
第10回	発表会/発表会本番および撤収作業